

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

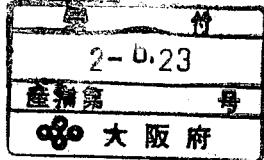
(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和2年6月3日

大阪府知事 殿

提出者



住 所 大阪市天王寺区上汐四丁目 5-26

氏 名 大阪支店 支店長

執行役員 先山 正登

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06 (6772) 8127

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和元年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	村本建設㈱ 大阪支店
事 業 場 の 所 在 地	大阪市天王寺区上汐四丁目 5-26
事 業 の 種 類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	平成31年4月1日～令和2年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	26,373.4 t	全 処 理 委 託 量	26,373.4 t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	19,251.5 t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	26,373.4 t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 弃 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 棄 处 分 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①汚泥)

有価物量

不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

)

排出量

自ら中間処理  
した量

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

項目 実質量

自ら中間処理した  
後の残さ量

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

④のうち熱回収  
を行った量

自ら中間処理によ  
り減量した量

直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量

②+⑧自ら再生利用を  
行った量

自ら中間処理によ  
り減量した量

直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量

③+⑨自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行った量

自ら中間処理によ  
り減量した量

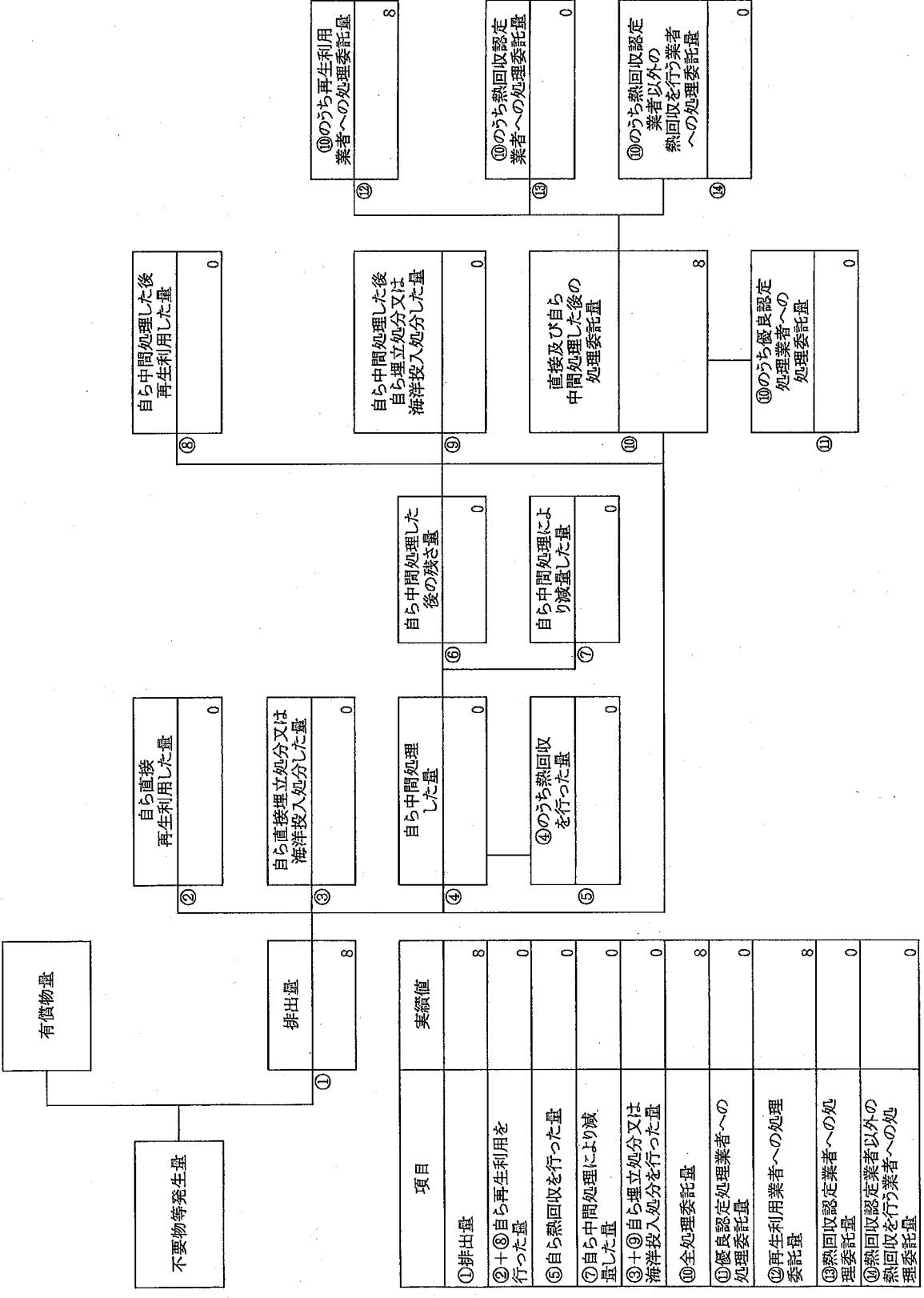
直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量

①排出量	8970												
②自ら直接 再生利用した量	0												
③自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0												
④自ら中間処理 した量	0												
⑤④のうち熱回収 を行った量	0												
⑥自ら中間処理によ り減量した量	0												
⑦自ら中間処理によ り減量した量	0												
⑧自ら再生利用を 行った量	0												
⑨自ら中間処理によ り減量した量	0												
⑩自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0												
⑪全処理委託量	8970												
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	8970												
⑬再生利用業者への処 理委託量	8970												
⑭熱回収認定業者への処 理委託量	0												
⑮熱回収を行ふ業者への処 理委託量	0												
⑯自ら中間処理した後 再生利用した量	0												
⑰⑯のうち再生利用用 業者への処理委託量	8970												

(第2面)

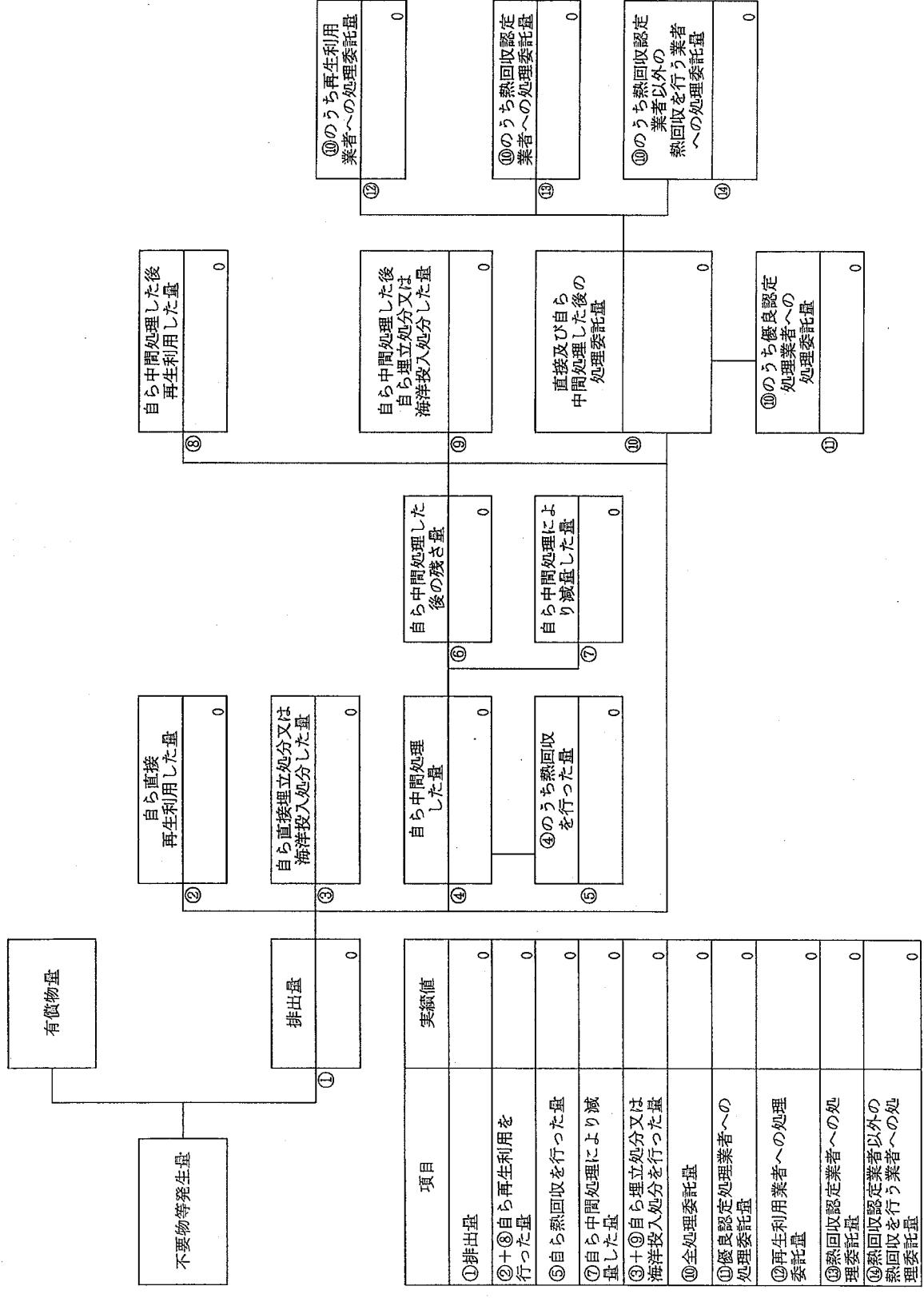
計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: ②廃プラスチック類



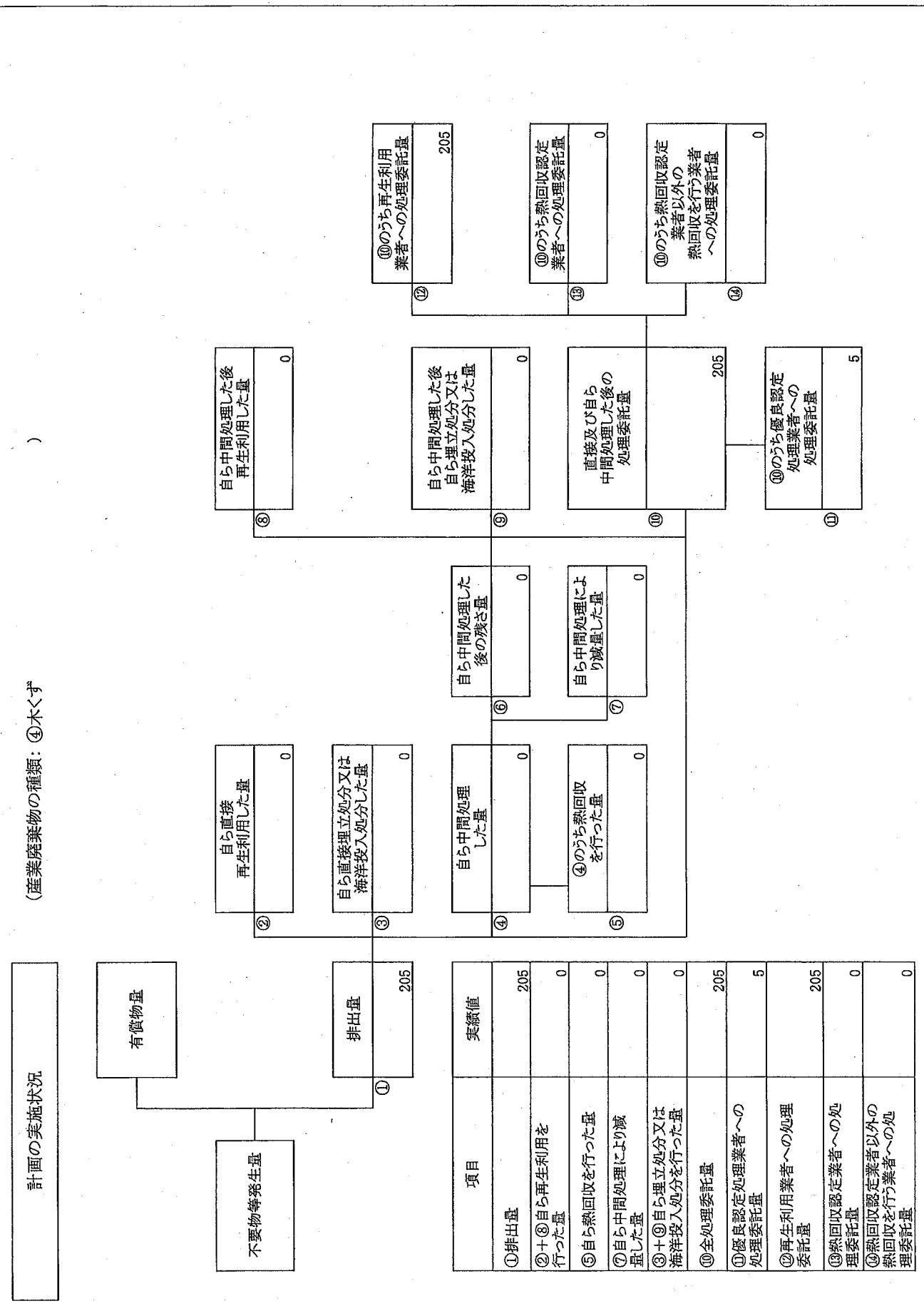
### 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: ③紙くず)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④木くず



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤繊維くず)

項目	実績値	有機物量	排出量	不要物等発生量
①排出量	1			
②自ら直接再生利用した量	0			
③自ら直接処分又は海洋投入処分した量	0			
④自ら中間処理した量	0			
⑤④のうち熱回収を行った量	0			
⑥自ら中間処理による減量した量	0			
⑦自ら中間処理により減量した量	0			
⑧⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			
⑩全処理委託量	1			
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1			
⑫再生利用業者への処理委託量	1			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収を行った業者への処理委託量	0			
⑮自ら中間処理した後再生利用した量	0			
⑯⑯のうち再生利用業者への処理委託量	1			
⑰自ら中間処理した後自ら洋投入処分した量	0			
⑱⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑲自ら中間処理した後の残さ量	0			
⑳⑲のうち熱回収認定業者への処理委託量	1			
㉑⑳のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0			

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑥ガラス陶磁器等くず

1

不要物等發生量

有價物量

自ら直接 再生利用して貯 め	②	0
----------------------	---	---

自ら中間処理した後  
再生利用した量

第2面)

項目	実績値	④のうち熱回収を行った量	⑦自ら中間処理により減量した量	③自ら埋立処分又は海洋投入を行った量	②+⑧自ら再生利用を行った量	①排出量
①排出量	2	0	0	0	0	2
②自ら直接 再生利用した量	0	0	0	0	0	0
③自ら直接埋立処分又は 海洋投入手した量	0	0	0	0	0	0
④自ら中間処理 した量	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0
⑥自ら中間処理した後 の残さ量	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0
⑧自ら中間処理した後 の処理委託量	2	0	0	0	0	2
⑨⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0
⑪⑫のうち再生利用業者への 処理委託量	2	0	0	0	0	2
⑬⑭のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0
⑮⑯のうち再生利用業者への 処理委託量	2	0	0	0	0	2
⑰⑱のうち熱回収認定業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
⑲⑳のうち再生利用業者への 処理委託量	2	0	0	0	0	2
⑳⑳のうち熱回収認定業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0

## 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: ⑦廃石膏ボード)

有償物量		自ら直接 再生利用した ②		自ら直接理立処理 海洋投入処分し ③		自ら中間処理 した量 ④		④のうち熟回 を行った量 ⑤	
不要物等発生量		排出量 ①		26					
①排出量	実績値	②+③自ら再生利用を行った量	26	⑥自ら中間処理を行った量	0	⑦自ら理立処理により減量した量	0	⑨熱回収認定業者への処理委託量	26
①		②+③自ら再生利用を行った量	26	⑥自ら中間処理を行った量	0	⑦自ら理立処理により減量した量	0	⑩熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0
①全処理委託量		⑧優良認定処理業者への処理委託量	26	⑨熱回収認定業者への処理委託量	26	⑩熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0		0

(第2面)

## 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: ⑧エンクリート片

有償物量	自ら直接 再生利用した量	
	②	
不要物等発生量	自ら直接埋立処分した 海洋投入処分した量	
	③	
排出量	自ら中間処理 した量	
	④	
①排出量	④のうち熱回収 を行った量	
	⑤	
①排出量	⑤のうち熱回収 を行った量	
	⑥	
③+⑥自ら再生利用を行った量	⑥のうち熱回収を行った量	
	⑦	
⑤自ら中間処理により減量した量	⑦のうち熱回収を行った量	
	⑧	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	⑧のうち熱回収を行った量	
	⑩	
⑪全処理委託量	⑩のうち熱回収を行った量	
	⑪	
⑫再生利用業者への処理委託量	⑪のうち熱回収を行った量	
	⑫	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑫のうち熱回収を行った量	
	⑬	
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	⑬のうち熱回収を行った量	
	⑭	

(第2面)

自ら直接処理した量 再生利用した量	②	0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0
自ら中間処理した 後の廃さ量	⑥	0
自ら中間処理した 後の廃棄量	⑨	0
④のうち熱回収 を行った量	⑤	0
④のうち減量した量	⑦	0
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩	21565
自ら中間処理した後 海洋投入処分又は 海洋投げ入れ処分した量	⑧	0
⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫	21565
⑪のうち熟回収認定 業者への処理委託量	⑬	0
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭	0
⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑮	0

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑨アス・コン・片 )

有機物量
------

不要物等発生量
---------

排出量
-----

項目	実績値
①排出量	120
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0
⑥自ら中間処理により減量した量	0
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑧全処理委託量	120
⑨優良認定処理業者への処理委託量	0
⑩再生利用業者への処理委託量	120
⑪熱回収認定業者への処理委託量	0
⑫熱回収を行ふ業者への処理委託量	0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
---------------------

自ら中間処理した後の減さ量
---------------

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
----------------------------

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
-------------------

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量
--------------------

⑫のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量
-------------------------

⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量
--------------------

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩その他がれき類

計画の実施状況

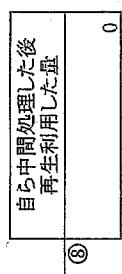
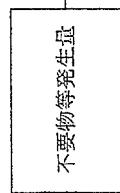
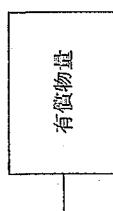
(産業廃棄物の種類: ①建設混合廃棄物(管理型)

項目	実績値
①排出量	178
②③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	178
⑪優良認定処理業者への処理委託量	36
⑫再生利用業者への処理委託量	178
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑫石綿含有産業廃棄物)

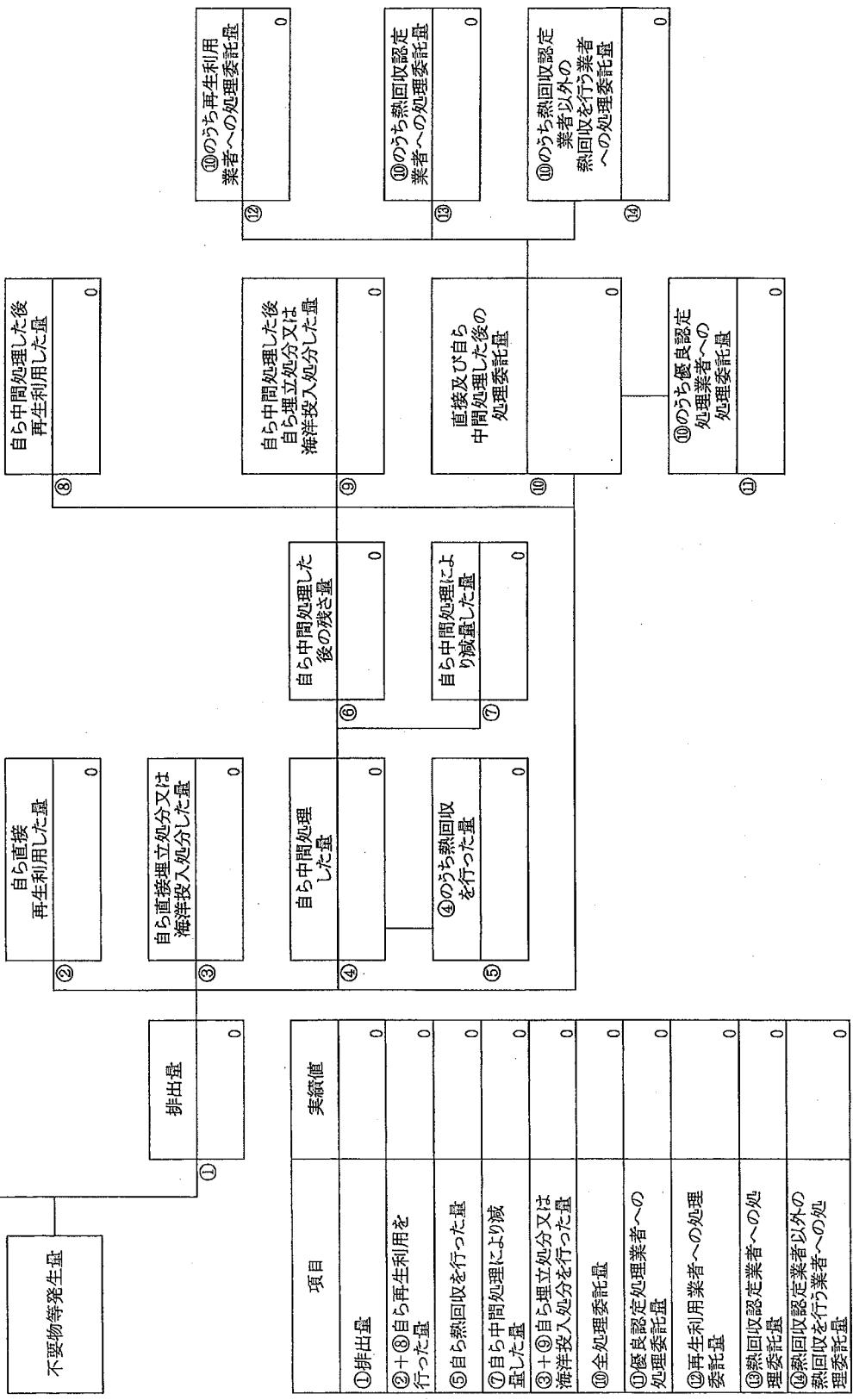


項目	実績値	④ 自ら中間処理した量	⑥ 自ら中間処理による減量	⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑪ 全處理委託量	⑫ 優良認定業者への処理委託量	⑬ 再生利用業者への処理委託量	⑭ 熱回収認定業者への処理委託量	⑮ 熱回収を行う業者への処理委託量
①排出量	126								
②自ら直接再生利用した量	0								
③自ら中間処理した後再生利用した量	0								
④自ら中間処理した量	0	0							
⑤自ら熱回収を行った量	0	0	0						
⑥自ら中間処理による減量	0	0	0						
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0						
⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0	0	0						
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	0						
⑩自ら中間処理による減量	0	0	0						
⑪全處理委託量	126	126	126	126	126	126	126	126	126
⑫優良認定業者への処理委託量	126	126	126	126	126	126	126	126	126
⑬再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑮熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑬水銀使用製品



(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。